

公益社団法人 精密工学会主催 第368回講習会 第22回最先端の研究室（工場）めぐり

「海と船に安全と安心を - 海上技術安全研究所」

開催期日：平成26年 8月22日(金)

申込締切：平成26年 8月18日(月)

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部会企画第3グループ

協賛（予定）：応用物理学会/計測自動制御学会/システム制御情報学会/情報処理学会/人工知能学会/電気学会/電子情報通信学会/
日本オプトメカトロニクス協会/日本機械学会/日本材料学会/日本自動認識システム協会/日本船舶海洋工学会/日本燃焼学会/日本バー
チャリアリティ学会/日本ロボット学会/ヒューマンインタフェース学会

★協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

多くの資源を輸入に頼り、四方を海に囲まれた日本では、安全な海運なしには経済活動を維持できません。また日本近海におけるレアアースやメタンハイドレートなどの資源開発が期待されていますが、海洋開発においては安全かつ環境負荷に考慮した資源開発が求められています。

海上技術安全研究所では多様な実験施設を備え、海上技術のナショナルセンターとして基礎的、応用的研究開発を行い、日本における安全で効率的かつ環境適合性の高い海上輸送や海洋開発の発展に寄与してきました。本見学会では研究紹介と施設見学をとおして、海上技術安全研究所における独自性の高い海洋開発に対する貢献についてご紹介したいと考えております。多くの方々のご参加を企画グループ一同、心よりお待ちしております。

日 時：平成26年8月22日（金）13時30分～17時20分

見学先：[海上技術安全研究所](#)（〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1）

集合・解散：現地集合，現地解散です。

下記アドレスの地図をご参照の上、13:15までに海上技術安全研究所・本館 1階・会議室 Aにお集まりください。

* 会場 URL <http://www.nmri.go.jp/info/access.html>

* 吉祥寺駅（公園口）から小田急バスもしくは京王バス三鷹農協前下車（所要時間約18分）徒歩約10分

* 三鷹駅（南口）から小田急バス三鷹農協前下車（所要時間約15分）徒歩約10分

コーディネータ：[佐藤 理（産総研）](#)，[金子 新（首都大）](#)

次 第（予 定）：

時 間	内 容	講師・説明担当
13:30～13:35	開 会 挨拶（主催者）	
13:35～13:50	海 上 技 術 安 全 研 究 所 紹 介	
13:50～14:00	休 憩	
14:00～15:55	施 設 見 学（定員の都合上、2班に分かれて見学を行います。見学内容は同じです）	
	氷海船舶試験水槽（※操船リスクシミュレータより変更） 構造材料寿命評価研究施設 4サイクルディーゼル機関 大水槽 ※見学内容は変更になる可能性があります。ご了承ください。 ※最新の情報につきましては精密工学会ホームページをご覧ください。 http://www.jspe.or.jp/event/open_course/	
15:55～16:10	本館へ移動，休憩	
16:10～16:40	【講演】船舶生産技術の改善を目指した可視化・計測技術の応用	海上技術安全研究所 構造基盤技術系 藤本修平 研究員
16:40～17:00	質 疑 応 答	
17:00～17:05	閉 会 挨拶（主催者）	
17:05～17:20	名 刺 交 換 会	

定 員：25名（先着順で定員になり次第締切ります）

参 加 費：会 員（賛助会員および協賛団体会員を含む）3,000円，非会員4,000円，学生会員 無料

申込方法：ホームページ（https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html）からお申込み下さい。

申 込 先：公益社団法人 精密工学会（〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F，電話 03-5226-5191，Fax03-5226-5192）